

市歴史民俗資料館で「団子さし」



市歴史民俗資料館で2月4日に行われました。参加した子どもたち約20人は、船引町磐青さざなみボランティア会の指導で、みずの木の枝に色とりどりの団子をさし、大判や米俵を模した縁起物の飾りを下げて、豊穣と繁栄を祈る伝統行事を楽しみました。

文化の館ときわ「健康体操教室」



1月15日に行われ、20人が参加しました。下郷町のスポーツプログラマー湯田吉幸先生の指導で主に下半身の筋肉を鍛える体操や、ストレッチなどを行い、先生のユーモア交えた講話と実技指導で楽しく体を動かしました。また、今回の体操を継続することで体力の低下を防ぎ、年をとってからもいきいきと過ごせることを学びました。



成人講座「お菓子作り教室」・常葉



文化の館ときわで2月11日に行われ、船引町の渡邊洋貴先生の指導で32人の受講生が本格的なティラミスケーキづくりに取り組みました。「ティラミス」の意味は「私を元気付けて」とのこと。作った人も食べた人も元気にあ〜れ！

スポ少常葉支部運動能力体力テスト



常葉体育館で1月15日に行われました。体育指導員常葉地域委員会のご協力のもと、団員99人が参加。5種目（5分間走・立ち幅跳び・上体起こし・腕立伏臥腕屈伸・時間往復走）で上級合格を目指しテストに臨み、4人が1級に合格、16人が2級に合格しました。

「子育て講演会」を開催

船引保健センターで2月12日、安心こども基金特別対策事業として「子育て講演会」が開催されました。講師に真生会富山病院心療内科部長 明橋大二氏を迎え、「子どもは宝 地域で子育て」をテーマに講演いただきました。約100人が参加し、熱心に聴講していました。

末永くお元気で 佐久間智さんに百歳賀寿



1月30日に満百歳を迎えられた佐久間智さん（大越町上大越）。県から県知事賀寿と記念品、富塚市長から賀寿と祝金が贈られました。また、市社会福祉協議会、市老人クラブ連合会、大越町老人クラブ連合会、白山老人クラブからそれぞれ賀寿と祝金が贈られました。智さんは、終始笑顔を決やさず、賀寿等を受け取るたびに丁寧にお辞儀をしていました。長生きの秘訣は、「規則正しい生活をする事」とのことです。

移ヶ岳写真コンテスト 佐久間さんに最優秀賞

平成23年度福島県地域づくり総合支援事業として行われ、佐久間雅彦さん（船引町）の作品が最優秀賞に選ばれました。佐久間さんは「移ヶ岳に寄せる美山地区の熱意に驚きました。夜明け前の移ヶ岳を片曾根山から撮ったものですが、これからも長く移ヶ岳の自然を守って行って欲しいと思います」と感想を述べました。佐久間さんの作品「夜明け」は、5月6日に開催予定の移ヶ岳山開きにフォトマグネットとして登山客に配布される予定です。



東京ふねひき会総会

第23回東京ふねひき会総会が2月19日、東京のホテルラングウッドで開催され、会員・市関係者約170人が出席しました。総会では役員改選が行われ、終了後の懇親会ではなつかしい友との思い出話に花を咲かせていました。また、会場ではふるさと商品の販売も行われ大人気でした。最後にふるさとの復興を願い、全員で「がんばっぺ、ふねひき」を三唱し閉会しました。

親子でチャレンジ教室・都路

船引公民館で1月29日、親子でミニアルバム作成とクッキング教室を行いました。都路町内の小学生やその保護者16人が参加、チャレンジ生たちは、それぞれ工夫しながら思い出の写真をアレンジし、親子で会話をしながら楽しくミニアルバムを作りました。クッキング教室では、親子でとても美味しいエゴマ入り「チョコレートのハニークリスピー」を作ることができました。

